

第14章 環境に配慮した生活【問47～問49】

1 再生可能エネルギーを利用した電力の購入希望【問47】

【全体の状況】

多少値段が高くても再生可能エネルギーを利用した電力を購入したいと思うか尋ねたところ、「どちらともいえない」が49.4%で最も多く、「購入したいと思う」(26.0%)と「購入したいと思わない」(20.7%)が続いた。(図表14-1-1)

図表14-1-1 再生可能エネルギーを利用した電力の購入希望



【地域別の状況】

地域別にみると、「購入したいと思う」は、県西が31.0%で最も多かった。

一方、「購入したいと思わない」は、県西(14.3%)を除く6地域(20.9%~23.3%)がそれぞれ2割を超えた。(図表14-1-2)

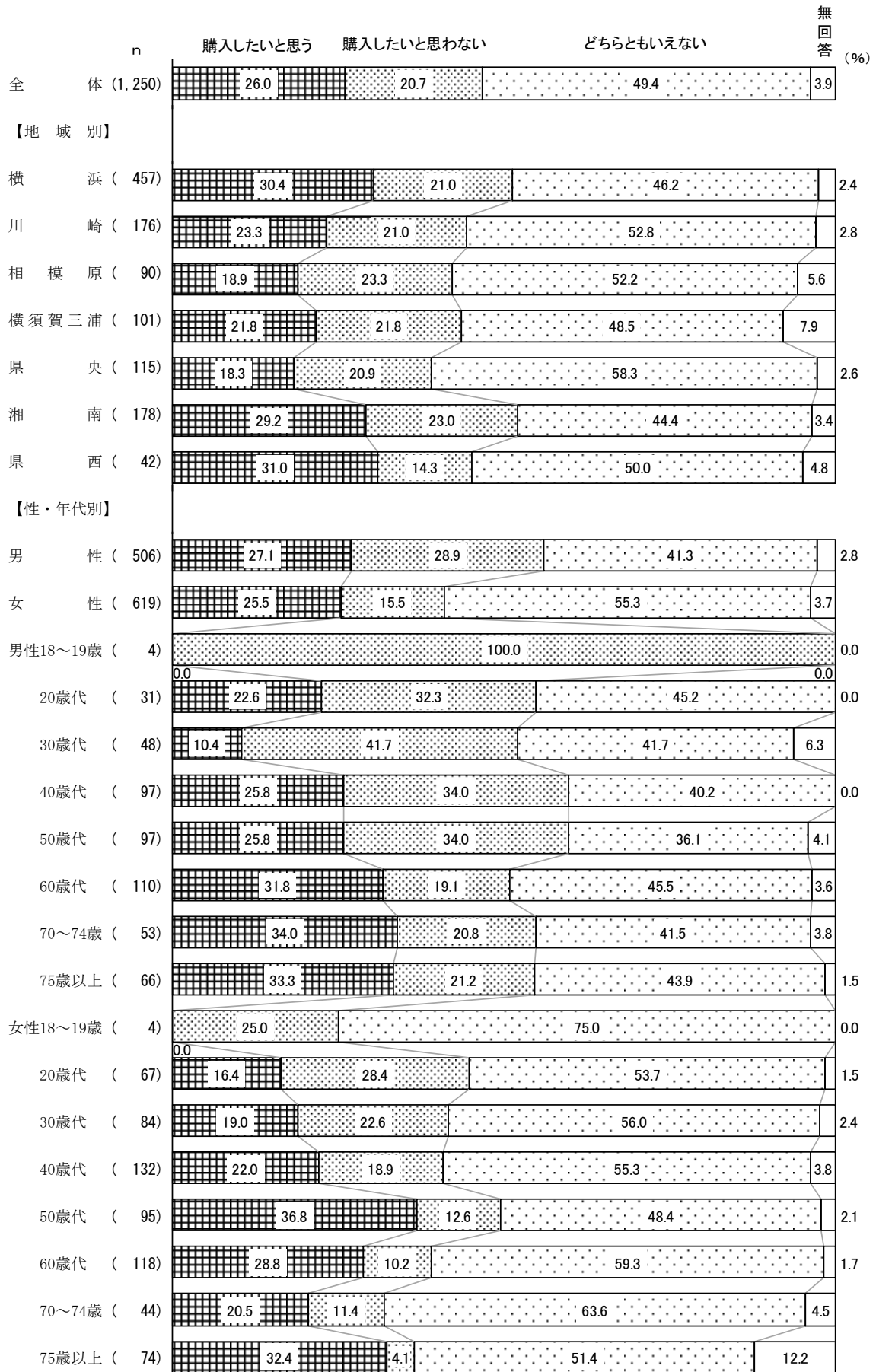
【性・年代別の状況】

性別にみると、「購入したいと思わない」は、男性(28.9%)が女性(15.5%)を13.4ポイント上回った。

性・年代別にみると、「購入したいと思う」は、女性の50歳代が36.8%で最も多かった。

一方、「購入したいと思わない」は、サンプル数の少ない男性の18~19歳を除くと、男性の30歳代が41.7%で最も多かった。(図表14-1-2)

図表14-1-2 再生可能エネルギーを利用した電力の購入希望—地域別、性・年代別



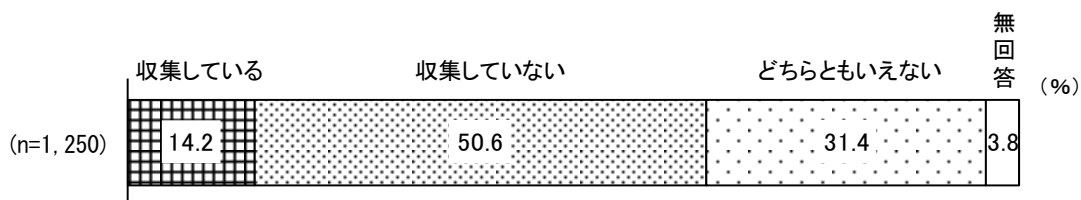
2 環境問題の情報収集の有無【問48】

【全体の状況】

興味のある環境問題について情報を収集しているか尋ねたところ、「収集している」が14.2%であった。

一方、「収集していない」が50.6%となり、「収集していない」が「収集している」を36.4ポイント大きく上回った。(図表14-2-1)

図表14-2-1 環境問題の情報収集の有無



【地域別の状況】

地域別にみると、「収集している」は、川崎が18.2%で最も多かった。

一方、「収集していない」は横須賀三浦が57.4%で最も多く、横浜（53.6%）と県央（53.0%）が5割台で続いた。(図表14-2-2)

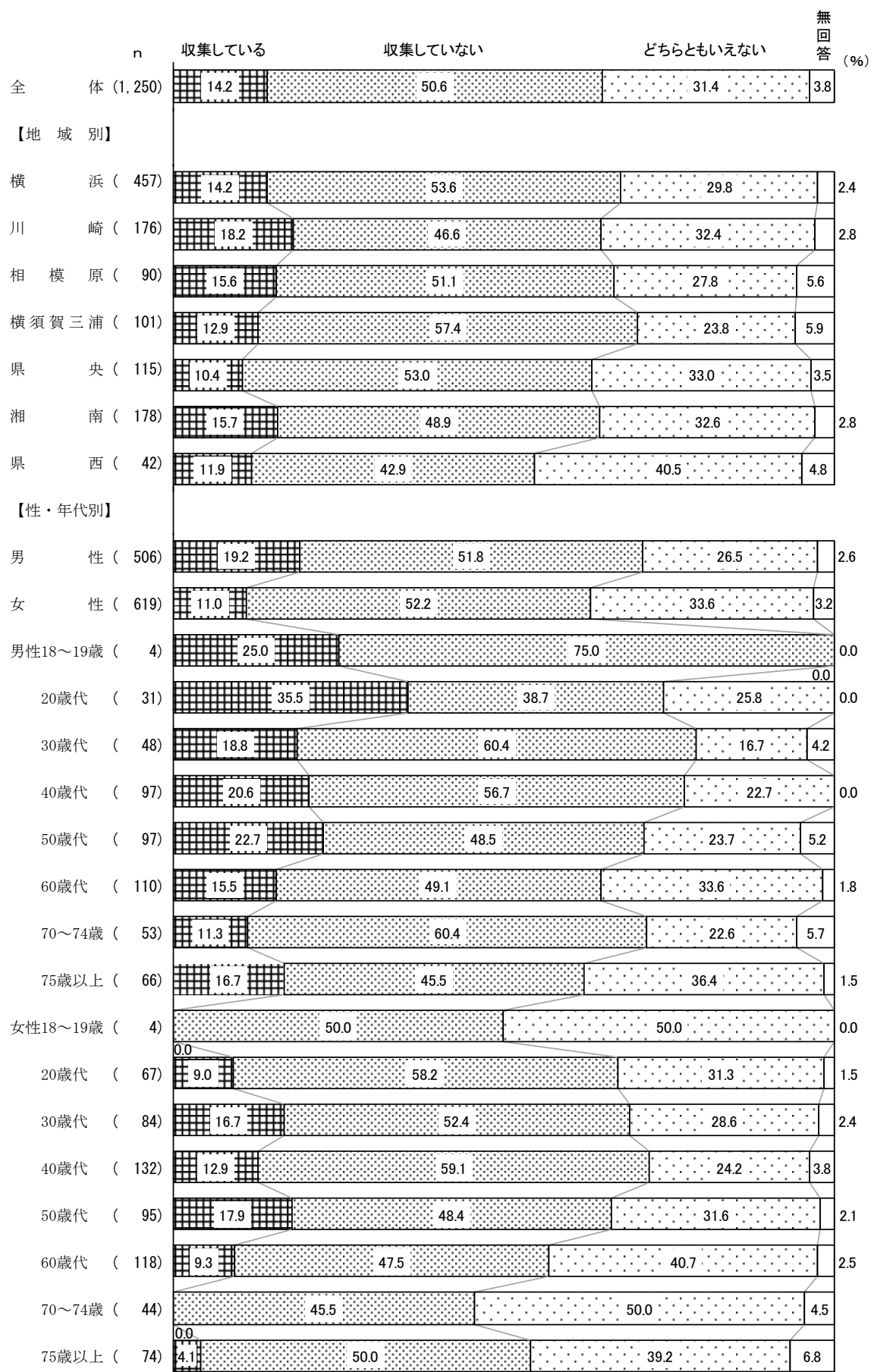
【性・年代別の状況】

性別にみると、「収集している」は男性（19.2%）が女性（11.0%）を8.2ポイント上回った。

性・年代別にみると、「収集している」は、男性の20歳代が35.5%で最も多かった。

一方、「収集していない」は、サンプル数の少ない男性の18～19歳を除くと、男性の30歳代・70～74歳がともに60.4%となった。(図表14-2-2)

図表14-2-2 環境問題の情報収集の有無—地域別、性・年代別



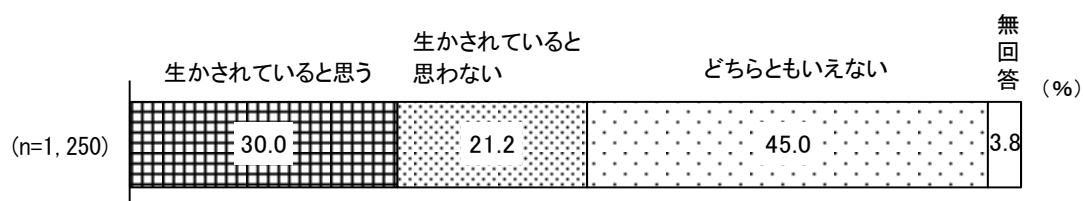
3 企業等が持つ技術力の環境問題解決への貢献【問49】

【全体の状況】

企業等の持つ技術力が、地球温暖化などの環境問題の解決に生かされていると思うか尋ねたところ、「生かされていると思う」が30.0%であった。

一方、「生かされていると思わない」が21.2%であった。(図表14-3-1)

図表14-3-1 企業等が持つ技術力の環境問題解決への貢献



【地域別の状況】

地域別にみると、「生かされていると思う」は、相模原 (33.3%)、横浜 (32.2%)、湘南 (30.3%)、川崎 (30.1%) がそれぞれ3割を超えた。

一方、「生かされていると思わない」は、県西が23.8%で最も多く、次いで横浜が23.0%であった。

(図表14-3-2)

【性・年代別の状況】

性別にみると、「生かされていると思う」は、男性 (37.0%) が女性 (24.9%) を12.1ポイント上回った。

性・年代別にみると、「生かされていると思う」は、サンプル数の少ない男性の18~19歳を除くと、男性の40歳代が49.5%で最も多かった。

一方、「生かされていると思わない」は、サンプル数の少ない女性の18~19歳を除くと、男性の30歳代 (33.3%)・50歳代 (33.0%) がともに3割台であった。(図表14-3-2)

図表14-3-2 企業等が持つ技術力の環境問題解決への貢献—地域別、性・年代別

